

おうみ認定こども園が開園します



昨年から整備を進めてきました「米原市立おうみ認定こども園」が、いよいよ4月に開園します。双葉中学校奥の高台に建つ、大きな赤い屋根のこども園です。

昨年9月に完成した幼児棟に次いで3月に乳児棟が完成し、市立ふたば幼稚園、市立近江にし保育園、市立近江ひがし保育園の公立3園を統合して、市内で3番目の認定こども園として新しく開園します。

園舎は乳児棟と幼児棟に分かれ、乳児棟では0～2歳児が、幼児棟では3～5歳児が園での生活を送ります。幼児棟は昨年9月からふたば幼稚園の新しい園舎として子どもたちが園生活を送っていましたが、4月からは、長時部・短時部合わせて約350人の園児の新たな園生活が始まり、広い園舎、園庭で子どもたちの元気な声が響き渡ります。



▲おうみ認定こども園乳児棟

米原市立おうみ認定こども園（顔戸199番地1）

（幼児棟） ☎ 52-5560（乳児棟） ☎ 52-5585

●竣工式・開園式 4月6日（月）

●定員（幼児棟）350人

短時部 180人 長時部 170人

（乳児棟）100人

ふたば幼稚園、近江にし保育園、近江ひがし保育園では、保護者のみなさんをはじめ、多くの人にご協力をいただき、無事に引越しを終えることができました。

市の未来を担う子どもたちが、新しい園舎でさまざまな体験をし、豊かな自然や地域の人たちとの触れ合いを通して、心豊かにのびのびと成長していきますように…。

「米原市立米原保育園」が 民営化されます



市立米原保育園は米原駅東口から徒歩5分と利便性が良く、また自然にととても恵まれた場所に位置しています。

以前から社会福祉法人大樹会が指定管理者の指定を受けて園運営をしていましたが、3月に市と大樹会が公私連携保育法人として指定するための協定を締結しました。これにより、4月から民設民営となる公私連携型保育所米原保育園として、新たな園運営がされます。

社会福祉法人大樹会 米原保育園

（米原667番地2／☎ 52-2477）定員70人

「チャイルドハウス近江」が 開園します

平成26年度末で廃止される市立近江にし保育園施設を利活用して、社会福祉法人石龍会による私立保育所「チャイルドハウス近江」が新たに開園します。

社会福祉法人石龍会は、醒井にて「醒井保育園」を、また長浜市田村町にて「チャイルドハウス」を運営している法人であり、地域のニーズに応じた園運営が期待されています。



社会福祉法人石龍会 チャイルドハウス近江

（宇賀野290番地／☎ 52-1067）定員60人